

愛知県一宮市で健康支援アプリ「kencom」を提供開始 健康増進、医療費の適正化を支援

株式会社ディー・エヌ・エーのヘルスケア事業の中核を担う株式会社データホライゾン(本社:広島県広島市、代表取締役社長兼 CEO:瀬川 翔)の子会社、DeSC ヘルスケア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:瀬川 翔、以下 DeSC ヘルスケア)は、愛知県一宮市にお住まいのすべての19歳以上の方を対象とした「楽しみながら、健康に」を実現する健康支援アプリ「kencom」を提供し、同市における健康増進、医療費の適正化を支援します。

「kencom」は、健康意識レベルに関わらず、幅広い方々の健康増進をサポートするアプリです。ユーザーが健康的な行動を続けることによるポイント獲得プログラムの提供やゲーム開発のノウハウを活用したペットキャラクター育成機能により、ユーザーの健康習慣をサポートします。また、ユーザーがオンラインウォーキングイベントに参加し、ほかのユーザーとコミュニケーションを取りながら歩く機会を得ることもできます。2015年のサービス開始以来、健康保険組合・健診医療機関・地方公共団体・生命保険会社など、121団体、約610万人の方々に提供しています。

今後とも DeSC ヘルスケアは、「kencom」の提供等を通じて「楽しみながら、健康に」を実現し、健康寿命の延伸、医療費適正化の課題解決を通じて地域の活性化に貢献していきます。



<kencom の主な機能>

1. 健康活動のきっかけ作り

取得データの経年変化や同性同年代との比較等、被保険者の健康状態を分かりやすく表示され、スマホで閲覧可能。また将来の健康状態を予測する「ひさやま元気予報」で健診結果に基づいた生活習慣病の発症リスクを可視化。

2. 意識を変容する

ユーザーの健康状態・趣味嗜好に合わせた記事を表示。記事を閲覧することで、健康に対する意識を変える。

3. 行動を変容する

年に2回(春/秋)開催するオンラインウォーキングイベント「みんなで歩活」で歩くきっかけをつくる。

4. 行動を継続する

ミッションの達成などで付与されるポイントを貯めることで、行動が継続できる。

5. 健康活動を楽しむ

健康活動をするとペットキャラクターとコミュニケーションができる、キャラクター育成機能「エアモ」で、健康活動を楽しく習慣化する。